

# 西谷文化通信

宝塚市西谷地区まちづくり協議会  
文化・研修部会

西谷の歴史・文化・民俗の発掘、新たな文化の発見と創造、そして西谷からの文化発信

(第 49 号) 平成 29 年 6 月

## ★ 20 年後の西谷の人口はどれくらい？

現在の西谷の人口は約 2,600 人です。10 年前には約 3,000 人でしたので、この間に 400 人も減少しました。では、10 年後、20 年後はどれくらいになるのでしょうか。

市の予測によれば、2025 年の西谷の人口は 2,169 人、2035 年には 1,530 人と考えられています。25 年後の 2040 年の予測は 1,250 人ですから、現在の約半分です。

どうすれば人口を増やせるのか、いろんなアイデアが出されています。でも、日本全体が少子化しているなか、しかも人びとの暮らし方が変化しているのですから、他所と同じようなことをするだけでは解決しません。人口数という数字ではなく、「まちの魅力で勝負」といった発想の転換が必要かもしれません。

## ◎クイズ西谷文化 (第 44 回) (初級)

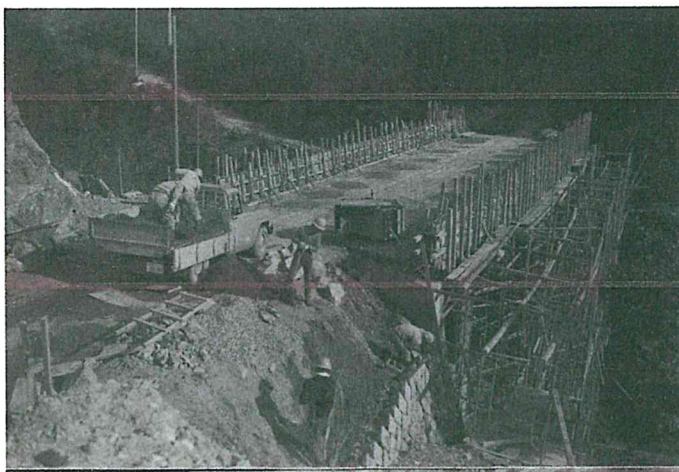
宝塚市では、西谷の自然を活かす観光 PR としてあるキャッチフレーズを使っています。それはどのような言葉でしょうか。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ① 山と緑のふるさと・西谷  | ② 花の里・西谷       |
| ③ 自然あふれる「にしたに」 | ④ 里山のくらし「にしたに」 |

## ◇展示ギャラリー

『中林成介彫刻展』

6 月 21 日(水)～25 日(日)



## ▼ 西谷の文化探訪(15) —十

**万道路の工事**— 西谷と宝塚市街地を結ぶ通称「十万道路」が開通したのは昭和 39 年(1964)です。建設は難工事で、自衛隊の協力を仰いだといわれています。この写真は、開通する 1 年ぐらい前に撮影されたものようです。(宝塚市保存)

クイズの答え ② 地域らしさを示すものとしてダリアやボタン、桜の園や森公園の湿原の花々などから「花」の字が用いられたのでしょう。「花の里・西谷」と「宝塚」の文字をあしらった幟も造られていますので、気を付けてみてください。